



国土を整え、全力で備える

国土交通省  
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism  
Chugoku Regional Development Bureau

## お知らせ

記者発表資料 令和5年8月28日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

## 令和5年度 中国地方整備局入札監視委員会 第二部会第1回定例会議の審議概要について

中国地方整備局入札監視委員会第二部会は、令和5年度第1回定例会議を令和5年7月6日（木）に開催し、令和4年10月1日から令和5年3月31日までの間に契約した工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の中から抽出した5件の事案について、入札及び契約の過程並びに契約内容について審議を行いました。

審議概要については、次頁以降にてお知らせします。

### <問い合わせ先>

広島市中区東白島町14-15 NTTクレド白島ビル13階  
中国地方整備局入札監視委員会第二部会事務局  
082-511-3900（代表）

◎総務部 契約管理官

いけじり やすひと  
池尻 泰人（内線130）

港湾空港部 品質確保室長

なかしま つよし  
中島 剛（内線250）

中国地方整備局入札監視委員会 第二部会 審議概要

開催日及び場所	令和5年7月6日(木) 白島庁舎会議室	
委員	鈴木 素之 (山口大学大学院創成科学研究科教授) 神野 礼斉 (広島大学大学院人間社会科学研究科教授) 宮地 宏 (中国経済連合会常務理事)	
審議対象期間	令和4年10月1日～令和5年3月31日	
抽出案件	計 5件	(備考)
工 事		
一般競争(政府調達に関する協定適用対象工事)	1件	別紙1のとおり
一般競争(政府調達に関する協定適用対象工事以外)	2件	別紙1のとおり
建設コンサルタント業務等	1件	別紙1のとおり
役務の提供等及び物品の製造等	1件	別紙1のとおり
	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙2のとおり	別紙2のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

別紙1  
【工事】

(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
広島港出島地区岸壁(-12m)工事※	港湾等鋼構造物工事	6	5	令和5年3月24日	三井住友建設鉄構エンジニアリング(株)	1,240,800	91.90
広島港出島地区岸壁(-12m)工事(その2)※	同上	同上	同上	令和5年3月24日	JFEエンジニアリング(株)	963,303	91.92

※一括審査方式

(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
美保飛行場エプロン改良等工事(その2)	空港等舗装工事	4	4	令和5年3月24日	(株)NIPPO	434,500	92.73
広島港海岸中央西地区(吉島)護岸(改良)築造工事	港湾土木工事	6	6	令和5年3月31日	東亜建設工業(株)	373,560	91.10

【建設コンサルタント等業務】

(一般競争入札方式)

業務名	業種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
水島港水島玉島地区潜水探査	測量・調査	3	3	令和5年1月24日	大和探査技術(株)	33,418	90.31

【役務の提供等及び物品の製造等】

(一般競争入札方式)

業務名	業種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
港湾業務艇「おおつ」修理工事	役務の提供等	3	3	令和4年12月21日	(有)広島港湾造船所	49,060	80.90

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
<p>1. 抽出案件の審議</p> <p>①「広島港出島地区岸壁(-12m)工事、広島港出島地区岸壁(-12m)工事(その2)」一括審査方式</p> <p>Q1. 技術評価に賃上げ表明とあるが、表明するだけか。実際に賃上げを確認するのか。</p> <p>Q2. 工事を、その1とその2と2件に分割した理由は。</p> <p>Q3. 参加可能業者のシュミレーションでは12者だが、今回の参加申請は6者となっている。想定どおりか。 また、要因分析等は行っているのか。</p> <p>Q4. 一括審査方式の発注者側のメリットは。</p> <p>Q5. 1つの者が2つの工事を受注できないのか。</p> <p>Q6. その1を受注したら、その2を無効にする理由は何か。受注機会を増やすためという理解でよいか。 2つを受注すると何かデメリットがあるのか。</p> <p>Q7. この案件で落札した企業は単体か。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断する。</p>	<p>A1. 参加申請時点では、労使間で確認を行った表明書の提出のみで良いが、事後に実績の確認を行い、賃上げが達成されていない場合はペナルティが科されることとなる。</p> <p>A2. 大規模な工事のため、2つの工事を1件にまとめてしまうと、技術者の確保、施工能力の問題等で供用開始目標までの工事完成が困難となるため、分割して発注を行った。</p> <p>A3. 概ね想定どおりであり、競争性を確保できる程度の参加者数であると認識している。 参加者が1者の場合は、参加しなかった者へのヒアリング等を行い要因分析を行っているが、今回のように6者の参加があった場合は、ヒアリング調査まで行っていない。</p> <p>A4. 技術提案等の審査作業が、通常と違い1つの資料で済むため、事務負担軽減が最大のメリットである。</p> <p>A5. 一抜け方式とし、1つ目の工事を受注した者は、2つ目の入札を無効として扱い、2つの工事を受注できないこととしている。</p> <p>A6. 2つを受注すると技術者の確保、製作ヤードの確保の問題がある。完成期限も決まっているため受注者を別にする方が、施工能力の関係からスケジュール的に効率がよい。 受注機会の確保を含め、受発注者のメリットとデメリットを総合的に勘案し判断している。</p> <p>A7. いずれの工事も単体である。</p>
<p>②「美保飛行場エプロン改良等工事(その2)」</p> <p>Q1. 予定価格超過となった理由は。労務単価などの見直しは行っているか。</p>	<p>A1. 今回の案件は、供用中の空港の工事であることから夜間施工のため、労務単価、資材運搬の経費、現場管理費が高く見積もられていることが理由だと考えている。 労務単価は、国土交通省において毎年労務費調</p>

<p>Q2. 「地元企業活用促進型」を適用する基準はあるのか。適用、不適用は発注者側で決定しているのか。</p> <p>Q3. 「地元企業活用促進型」の地元の範囲は。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断する。</p>	<p>査を実施し更新している。資機材は、市場の価格を調査し設定している。</p> <p>A2. 本官工事においては、規模の大きなもの（WTO）以外は、地元企業を活用してもらうことで、地元経済の活性化につながるため適用することとしているが、適用により、受注者の選択の余地を狭めることで、入札不調が予期される場合もあるため、工事内容、工事場所なども勘案し、発注者側で決定している。</p> <p>A3. 施工場所の県内が地元の範囲となる。今回の案件では、鳥取県内の工事であるため、鳥取県となる。</p>
<p><b>③「広島港海岸中央西地区(吉島)護岸(改良)築造工事」</b></p>	
<p>Q1. 整備箇所はどのようにして決定しているのか。経済効果の高い順となるのか。</p> <p>Q2. 入札不調になる可能性を考え、「地元企業活用促進型」を不適用としているとのことだが、それは過去の経験から予想するのか。</p> <p>Q3. 高潮対策はどのようなエリアを設定しているのか。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断する。</p>	<p>A1. 経済効果に加え、地元調整が整った箇所、2つの条件から整備箇所を決定している。</p> <p>A2. この地区は、市街地に隣接する施工箇所が多く、地元調整を行わなければならないなど、手間が多く、参加企業からすると魅力が少ないため、今までも難航している。参加者を広く確保する観点から「地元企業活用促進型」を不適用とした。</p> <p>A3. 高さの設定は、伊勢湾台風クラスの規模で、最も危険なルートを通過した場合でシュミレーションを行い、背後地についても考慮を行っている。</p>
<p><b>④「水島港水島玉島地区潜水探査」</b></p>	
<p>Q1. 今回の探査箇所以外の他の箇所については探査実施済みなのか。これから実施予定なのか。探査で機雷等発見されたことはあるのか。</p> <p>Q2. 磁気探査（一次探査）、潜水探査、磁気探査（確認探査）をまとめて発注しない理由は。</p>	<p>A1. 工事施工済みの箇所については、事前に実施済みとなっている。これから工事を施工する箇所については、随時実施していくこととなる。機雷等が水島港で発見されたことは、過去にはないが、中国管内では、宇部港で発見され自衛隊に処理を依頼したことがある。</p> <p>A2. 責任の所在を明らかにするため、それぞれ分けて実施している。</p>

Q3. 潜水探査は、どこの港湾工事でも行うものか。	A3. 全国の港湾工事で海底地盤の攪拌を行う際には実施をしているものである。
Q4. 危険度が高い低いで予定価格の設定に影響はあるか。	A4. 危険度は予定価格に影響しない。潜水探査の面積で基準に基づき、予定価格の設定を行っている。何か発見されれば、別途作業船代等で費用負担することになる。
○この入札・契約は適切であると判断する。	
<b>⑤「港湾業務艇「おおつ」修理工事」</b>	
Q1. 「おおつ」の修理工事は定期的に行われているのか。	A1. 船長に不具合箇所などヒアリングを行い、安全保持のため、毎年点検を行っている。
Q2. 修理期間中に、災害があった場合は他の港湾業務艇の応援はあるのか。	A2. 災害発生時等には、他の地整からの応援はある。
○この入札・契約は適切であると判断する。	

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
2. 指名停止等の運用状況の報告 ・ 12件	意見・質問なし
3. 再度入札における一位不動状況の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし
4. 入札談合に関する情報等への対応状況 ・ 該当なし	意見・質問なし
5. 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし
6. 一者応札の発生状況の報告 ・ 2件	意見・質問なし
7. 不調・不落の発生状況の報告 ・ 1件	意見・質問なし
8. 高落札率の発生状況の報告 ・ 3件	意見・質問なし
9. 再苦情処理の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし